

板金部会オープン例会 「第一回工業デザイン勉強会」

8月2日 於 食事苑京阪

土肥板金工業(株) 土肥 秀則

8月2日(月)食事苑京阪様にて板金部会オープン例会「第一回工業デザイン勉強会」を行いました。

第一部と致しまして、近畿経済産業局様のご紹介で中小企業基盤整備機構経営支援アドバイザーであるビー・イー・テクノロジー株式会社代表取締役羽原清明様に「知っておきたいプロテクトデザインについて」というタイトルでご講演頂きました。

羽原様が重視して話されていたことは、「アートとデザインの違い」でした。デザイン＝アートと思われがちですが、アートとは自己表現のために行うもの、デザインとはニーズに対してそれらの解決と実現のために色々な思考や概念を秩序たてて構築することで、結果として商品になる、と言うことでした。またデザインを考える上でコンセプトの明確化が非常に大事で 5W1H の中で特に「誰が？何処で？いつ？」が重要だとおっしゃっていました。デザインとは商品を開発するだけでなく、経営、戦略などにも深く係わると感じました。

第二部は中小企業基盤整備機構の樋口様に「経営支援のご案内&効果的活用方」として中小企業基盤整備機構様の活用方法について具体例を示しながらご講演して頂きました。とても使える支援策が多々あり、会員の皆様にはお困りのことあれば相談していただき活用していただければと感じました。

今回は第一回目の工業デザイン勉強会ということで、デザインの概要がメインのご講演になりましたが、デザインを知るよいきっかけになったと感じます。第二回目は具体的な事例とともに勉強していけたらと考えています。

最後になりましたが、お忙しい中ご講演いただき、また遅くまでお付き合いいただいた、羽原様と樋口様に改めて感謝申し上げます。

